

第 32 回環境工学連合講演会

(The 32nd National Congress for Environmental Studies)

総合テーマ：「限界の認識と目標の達成」

会 期：2019 年（令和元年）5 月 21 日（火）

会 場：日本学術会議講堂（東京都港区六本木 7 丁目 22-34、電話 03-3403-1056）

[交通] 東京メトロ・千代田線『乃木坂駅』下車、青山霊園出口を出てすぐそば

<第 1 会場：大講堂>

<第 2 会場：6 階会議室 6(C)-1, 2, 3>

午 前

■開会（10:00～10:05）

◎開会挨拶：

嘉門 雅史（日本学術会議連携会員／京都大学名誉教授）

■【基調講演（10:05～10:45）】

◎座長：森口 祐一（日本学術会議連携会員／東京大学）

S-01 基調講演：IT プラットフォームを基礎とした資源循環

中村 崇（資源・素材学会／東北大学名誉教授）

□【持続可能性（11:00～11:40）】

◎座長：坂巻 隆史（土木学会／東北大学）

A-101 招待講演：SDGs Goal 6 は達成できるか？

滝沢 智（土木学会／東京大学）

A-102 招待講演：静電気工学の立場からの持続的発展への貢献可能性

水野 彰（静電気学会／豊橋技術科学大学）

□【建築（11:00～11:40）】

◎座長：永田 明寛（建築学会／首都大学東京）

A-201 招待講演：建築設備のリテラシーから考えるサステナブル

野部 達夫（空気調和・衛生工学会／工学院大学）

A-202 招待講演：アレンジメントからクリエイションへー建築学に必要なこと

大岡 龍三（日本建築学会／東京大学）

午 後

□【大気・水・土壌 1（13:00～14:20）】

◎座長：玄地 裕（日本 LCA 学会／産業技術総合研究所）

P-101 招待講演：航空機排ガスによる自由対流圏大気汚染：富士山頂で観測できるのか？

大河内 博（大気環境学会／早稲田大学）

P-102 招待講演：地下鉄 PM2.5 問題はなぜ見過ごされてきたか？

奥田 知明（日本化学会／慶應義塾大学）

P-103 招待講演：土壌・地下水汚染に関わる地盤環境問題の現状

鈴木 弘明（地盤工学会／日本工営株式会社）

P-104 招待講演：ファイトレメディエーション研究の現状とこれから

竹中 千里（日本分析化学会／名古屋大学）

□【低炭素（13:00～14:20）】

◎座長：小口 正弘（廃棄物資源循環学会／国立環境研究所）

P-201 招待講演：超低炭素社会構築のリアリティーとチャレンジ

神原 信志（日本機械学会／岐阜大学）

P-202 招待講演：環境調和型プロセス技術の開発/水素還元等プロセス技術の開発（COURSE50）による鉄鋼業における CO₂ 排出削減への取り組み

宇治澤 優（日本鉄鋼協会／新日鐵住金株式会社）

P-203 招待講演：統合評価モデルにおける限界問題へのアプローチと持続可能性

黒沢 厚志（化学工学会／エネルギー総合工学研究所）

P-204 招待講演：科学技術と環境レジームの相互作用ー地球の限界、パリ協定、エネルギー転換ー

高村 ゆかり（環境科学会／東京大学）

□【大気・水・土壌 2（14:40～15:20）】

◎座長：藤倉 良（環境科学会／法政大学）

P-105 招待講演：近代農業の限界と再生

舟川 晋也（日本土壌肥料学会／京都大学）

P-106 招待講演：グローバルとローカルの水問題

福士 謙介（日本水環境学会／東京大学）

□【資源管理ー枯渇性ー（14:40～15:40）】

◎座長：新苗 正和（環境資源工学会／山口大学）

P-205 招待講演：資源・廃棄物に関する限界の定義と資源効率

橋本 征二（廃棄物資源循環学会／立命館大学）

P-206 招待講演：鉱物資源供給の現状・課題とグリーンマイニング

廣吉 直樹（環境資源工学会／北海道大学）

P-207 招待講演：資源の限界とゴールへのアプローチ確認ツールとしての LCA

原田 幸明（日本 LCA 学会／物質・材料研究機構）

■【パネルディスカッション「限界の認識と目標の達成」（16:00～17:00）】

◎座長：村上 進亮（資源・素材学会／東京大学）

■閉会（17:00～17:10）

◎第 32 回環境工学連合講演会の総括：

森口 祐一（日本学術会議連携会員／環境工学連合小委員会委員長／東京大学）

◎閉会挨拶：

米田 雅子（日本学術会議第三部会員／土木工学・建築学委員長／慶應義塾大学）

定 員：200 名（申込み先着順／定員に余裕がある場合は当日の参加も受付いたします）

参加費：無料／講演論文集は、当日配布いたします

参加申込：右記 URL（Peatix サイト）よりお申し込みください ⇒ <https://rengo32-mmij.peatix.com/>

※上記 Peatix サイトから参加申込いただけない場合は、資源・素材学会事務局（info@mmij.or.jp）宛、E-mail にてお申し込みください。

なお、E-mail での参加申込についても詳細を上記 Peatix サイトでご確認ください。

問 合 先：（一社）資源・素材学会 事務局

〒107-0015 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 5F / TEL: 03-3402-0541 FAX: 03-3403-1776 / E-mail: info@mmij.or.jp

主 催：日本学術会議 土木工学・建築学委員会

共 催：（公社）化学工学会、（公社）環境科学会、△（一社）環境資源工学会、（公社）空気調和・衛生工学会、

○（一社）資源・素材学会、（公社）地盤工学会、（一社）静電気学会、（公社）大気環境学会、（公社）土木学会、日本 LCA 学会、

（公社）日本化学会、（一社）日本機械学会、（一社）日本建築学会、（公社）日本水道協会、（公社）日本セラミックス協会、

（一社）日本鉄鋼協会、（一社）日本土壌肥料学会、（公社）日本分析化学会、（公社）日本水環境学会、

△（一社）廃棄物資源循環学会

（○印は幹事学会、△印は副幹事学会）